

2月を迎えて

令和4年2月2日（水曜日）

1月25日時点で、日本の34都道府県において「まん延防止等重点措置」が適用され、今後もその範囲が広がっていきそうな勢いです。また、「緊急事態宣言」が出される地域が出てくるのではないかとニュースも聞かれるようになるなど、新型コロナウイルスの変異株「オミクロン」の影響は収まる気配がありません。

さて、本校におきましても、1月31日付のホームページの中でも取り上げさせていただきましたように、感染防止に向けた取組を継続して行っております。

学校に来て勉強をしたり、友達と遊んだりしたいと思っても、風邪症状が出ていたり、新型コロナウイルス感染に関する状況に置かれていたりすることで、自宅で1日を過ごしている児童がいます。また、「感染してしまうのではないかと心配されている方も多いことと思います。

千葉県では、学級や学年が閉鎖となっている小中学校も増えてきています。中には、休校となっている学校もあるようです。鎌ヶ谷市においても同様の状況となっておりますが、現時点での本校では、閉鎖となっている状況はありません。しかし、今後、その可能性が出てくることは否定できません。

今後、ご家庭においてchromebookを活用した取組をできる限りスムーズに行うことができるようにするため、今週と来週末の2日間、chromebookを持ち帰る日を設けました。

これは、オンラインによる授業はもちろんですが、状況によりましては、授業参観や懇談会等、保護者の方に活用していただくことも想定しております。

※学年日より2月号の中の「chromebookの持ち帰りについて」をご参照ください。

現在、学校ではオンラインによる授業の進め方について、他の学校での実施状況を参考にさせていただきながら検討を重ねております。今回は、週末に家に持ち帰って、週明けに学校に持ってくるということになっておりますが、今後、chromebookを「文房具の1つ」として捉え、毎日持ち帰って次の日に持ってくるということになることも考えられます。そうなりますと、機材の故障等、持ち帰りに伴うデメリットも予想されるため、できる限り壊れないようにするための方法等についても早急に考えていく必要があります。

※先日、「緩衝材として段ボールを活用している」という学校の取組が紹介されておりました。

この状況を乗り越えていくといえますか、新型コロナウイルスの感染防止対策に終始するのではなく、“with コロナ”の意識ももちながら、本来の日常の状態に近くなるように日々の生活を工夫していきたいと思っております。

学校では、これからも新型コロナウイルス感染防止対策に努めて参りますが、各ご家庭におかれましても、ご家族の皆様の体調管理には十分ご留意されてお過ごしください。